

トム・ハルス

Tom Hulce

トーマス・ハルス □ Thomas Hulce

生年月日 1953/12/06

出身地 アメリカ／ウィスコンシン州ホワイトウォーター

【バイオグラフィ】

△本名はThomas Edward Hulce。15歳でノース・キャロライナの芸術学校に学び、卒業後NYで後に「アマデウス」の原作を書上げるピーター・シェイファーの舞台で注目を受ける。映画デビューは「ジェームズ・ディーンにさよならを」で当初はトーマス・ハルス名義だった。舞台での実力が買われ84年、「アマデウス」でモーツァルトを熱演（ピアノの名手としても知れて、演奏シーン全ても自身が演じている）。アカデミー主演賞にもノミネートされ高い評価を得た。賞は惜しくもサリエリ役のF・マーレイ・エイブラハムが受賞したがトムの好演無くしてはエイブラハムの受賞、そして作品賞やその他主要映画賞の独占は無かったであろうと言われている。その後はコメディのセンスと演技力を活かして多くの作品で印象を残しながら舞台でもアーサー・ミラーやエイズ問題を扱った作品で活躍してトニー賞候補にもなった。現在も舞台が活動の中心となっているらしい。

【フィルモグラフィ】

ワヌス・アポン・ア・スタジオ -100年の思い出-	声の出演 : カジモド
(2023)	
ジャンパー (2008)	出演
主人公は僕だった (2006)	出演
イノセント・ラブ (2004)	製作
アマデウス ディレクターズ・カット (2002)	出演 : ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
ノートルダムの鐘 II (2001)	声の出演
ノートルダムの鐘 (1996)	声の出演
愛と勇気の翼 (1995)	出演
ハイジ・クロニクル／明日を信じて (1995)	出演
フランケンシュタイン (1994)	出演 : ヘンリー
フィアレス (1993)	出演
映写技師は見ていた (1991)	出演
ブラック・レインボウ (1989)	出演 : ゲイリー・ウォレス
バックマン家の人々 (1989)	出演 : ラリー
マーダー・イン・ミシシッピ／炎の十字架 (1989)	出演
ニッキーとジーノ (1988)	出演
スラムダンス (1987)	出演
エコーパーク (1985)	出演
アマデウス (1984)	出演 : ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
セント・エルスウェア (シーズン1) (1982~1983)	ゲスト出演
アニマル・ハウス (1978)	出演 : ラリー・クローガー

ジェームズ・ディーンにさよならを (1978)

出演